「熊大歌留多読み札」コンクール受賞作品発表

熊本大学は、生命科学、自然科学、人文・社会科学の各分野にわたる、充実した学部、大学院、研究所等を備えた総合大学として、「人の命、人と自然、人と社会」に関する活発な研究活動を推進するとともに、国際社会のリーダーとして活躍できる人材を育成しています。また、熊本の中心街に近い利便のよい場所にありながら、立田山や白川の豊かな自然環境にも恵まれています。さらに、再春館、蕃滋園の流れを汲み、旧制第五高等学校を前身とする歴史と伝統があります。

平成25年2月18日 「熊大歌留多読み札」審査委員会委員長 学長 谷口 功

このような多彩な資源を持つ本学の魅力について、まずは構成員一人ひとりが認識を深めること、さらに、学内外に広く知っていただくことを目的として、今回「熊大歌留多読み札」コンクールを行いました。

初めての試みにもかかわらず、約3,000もの作品の応募がありました。ご応募いただいた皆様には深く感謝いたします。 審査にあたっては、まず、優れた作品の中から頭文字ごとに一作品を選考し、最優秀賞、優秀賞、入賞を決定しました。さら に、熊大の資源として魅力あるものを用いた作品や、表現の優れたもの、切り口がおもしろい作品などを審査委員会特別賞といた しました。今回は五十音全てを選考することはできませんでしたが、受賞作品には、本学の歴史的建造物、学生生活、キャンパス、研究活動など非常に幅広い題材が取り上げられています。





優秀賞 赤門を **くぐりて今日も** 志を極む [学(教)・まきお]

最優秀賞

偉人の小径 サインカーブに 紅葉降る [職·松山 勇二]

軽いぞ 強いぞ 能大マグネシウム [学(エ)・ぼくの夏休みフォー!]

草萌ゆる 武夫原頭に 集う友 [職·文武不岐]

生命の 未来を紡ぐ 発生研 [職・エスポン]

 入 賞
 海を越え
 中国とつなぐ
 上海オフィス[学(文)・かぼす小町]
 / おばちゃんの 優しさが沁みるぜ
 北食堂[学(文)・ながこう]

心身を 鍛錬します 阿蘇遠歩[職・前田 玲] / 立田山 杜が見下ろす 黒髪キャンパス[職・中富 宏]

グが通った赤レンガ いつか私も 熊大生[小3·吉岡 里彩] / つないでく ユア・フレンドで 子どもの未来[学(教)·西村 唯]

寅の刻 附小伝統 うさぎ狩り[小3・白谷 優希] **グ 難病に 光明見出す エイズ研**[学(医)・詠み人知らず]

入神致用 現代を究め、未来を翔る熊大[学(エ)·しむ] / 練り歩く 五高健児が 赤ふんで[職·中富 宏]

春の日に アゴラでしばしの 日光浴[学(文)・ながこう] / 100年の 学び刻みし 五高記念館[学(薬)・ちーず]

楓の木の ゆれる葉音と 大合唱[中1・田中 眞結] / 平成の 息吹はじける 紫熊祭[職・松山 勇二]

まちなか工房まちそば大学[学(自)・ebi] / 未来を担う若人の 背中を後押し 学長講義[職・前田 玲]

薬草園 こころも体も リフレッシュ[学(薬)・宮崎 詩季] / 世の為に 韋編絶つまで没頭す[学(医)・叶仁]

ラブ熊大 卒業しても 我が誇り[職・夏碧] / るんるんるん こばとの園児 げんきよく[職・しょうさん]

| 煉瓦色 赤く燃ゆるは 学徒の心[学(文)·かぼす小町] / 浪漫と誇り 湛えて動く 機械遺産[職·I.Imamura]

ワクワクで 育む意欲 高大連携[職·I.Imamura]

審査委員会特別賞 あら素敵、きつとあの子は熊大生[学(文)・緒方裕子] / 一瞬で 世界を変えるパルスパワー[学(自)・キタキツネ]

・** **今もなお 剛毅木訥 受けつがる**[学(医)・叶仁] **/ ウォーキング 五高の杜を さるきましょ**[職・中富 宏]

受け継ごう 江戸から繋ぐ 蕃滋園[学(薬)·Tomo] **/ うたがだいすき ふぞくしょう**[小 1·酒井 理帆]

大銀杏 今年も作る 黄金の絨毯[職・松山 勇二] / 楷の木は 孔子の精神 熊大に伝える[職・I.Imamura]

(五高)記念館に花を生けたよ。葉つぱがふわりとゆれたよ。[特中 2·浦上 佳乃] /後世に「浪漫」を伝ふ 漱石像[学(文)·ながこう]

新緑の あおくまぶしき 実習生[中 2·Discipline] / 永く続く 永青文庫は 未来まで[職・田川 登紀子]

響き合え! 熊大四附の 生徒たち! [中 2·大下 哲] **万年の 柴の大地に 医学研**[学(医)·白根草]

武夫原の 大地に根づく 若き夢[学(医)・叶仁] / 論文が 世界をつなぐ 熊大リポジトリ[職・しょこ]

輪になって くすのき囲もう ようちえん[小 5·尾池 紗代子]

- ※ []欄において、「職」: 教職員、「学」: 学部生及び大学院生、「小」: 附属小学校、「中」: 附属中学校、「特高」: 附属特別支援学校高等部、「特中」: 附属特別支援学校中学部を表す。()は学部等名を表す。
- ※ 希望者のみペンネームを掲載。なお、掲載の順番は作品の50音順。

【審査委員会委員】谷口 功[学長・委員長] 丸野 香代子[株式会社 談 代表取締役社長] 越地 真一郎[熊本日日新聞社NIE専門委員] 岩岡 中正[法学部教授] 河野 順子[教育学部教授・附属小学校校長] 日高 拓哉[自然科学研究科博士前期課程1年・熊本学生百人一首同好会会長] 平井 優希[文学部歴史学科4年・第2回東光原文学賞大賞及び第3,4,5回東光原文学賞優秀賞受賞]